

平成28年度 小・中学校における環境教育の取組み

教科名 技術・家庭科（第2学年）

## テーマ【 シソ育成を通して、環境について考える 】

茨木市立東中学校

## 《学習のねらい》

- ・シソの育成を通して、栽培の計画や方法、管理等について理解し実践することができる。
- ・目的や栽培条件に応じて、栽培計画を立てることができる。
- ・シソの栽培を通して、環境に対する負荷の軽減や安全に配慮することができる。

## 《学習の流れ》

実施時期 4月 ～ 7月

	学習活動の主な内容	指導のポイント
1 技術 分野	<b>生物育成について知る</b> ・様々な作物の生育に適する条件、違いを知る。	■生育する作物によって違いがあることを班活動でインターネットで調べて知る。
2 技術 分野	<b>シソの育成について知り、栽培計画を立てる</b> ・すじまきで蒔く、湿った土が良いので水切れをおこさない等、シソ特有の育成方法について知る。 ・栽培計画を各班ごとに立てる。	■特にかん水は毎日必ずするということを徹底させる。
3 技術 分野	<b>シソを育成する</b> ・班ごとに、栽培計画に基づき、シソの育成を行う。 ・週1回、シソの栽培記録をつける。	■班で、助け合いながらシソを育成する。
4 技術 分野	<b>生物育成に関する社会・環境との関わり、未来について考える</b> ・農作物に関する物質循環とエネルギー使用、持続可能な社会の構築を考える。 ・生物育成に関する現在の技術と未来の技術について考える。	■テーマを与えて、今回のシソ育成と関連させて、インターネットで調べるだけでなく、自分の意見を考え述べる。

## 《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

教科書（開隆堂）、シソの種、植木鉢、培養土

## 《成果（児童・生徒の感想や反応 等）》

- ・シソの育成を実際に行うことにより、生物育成についての知識がより一層深まった。
- ・班活動によって、シソの育成をすることによって、班活動の活性化が行われた。
- ・今回のシソ育成と環境教育を関連させることにより、環境に関する自分の意見をより一層考えられるものとなった。